

原料費調整(スライド)制度に基づく 2026年7月のガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき、2026年7月検針分に適用されるガス料金単価を算定いたしました。その結果、調整単位料金は別紙の通りとなり、2026年6月検針分に比べ、1 m³当たり0.45円（45kcalジュール地区：消費税込み）の上昇となりました。

これにより、1 か月に22 m³のガスをお使いになる標準家庭（45kcalジュール地区）で、2026年6月検針分に比べ、10円（消費税込み）お支払額が増加いたします。

原料費調整制度は、原料の価格変動に応じて毎月単位料金を見直す制度です。今回は、2026年2月～2026年4月の平均原料価格と基準平均原料価格とを比較して、単位料金の見直しを行ったものです。

2026年7月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社・指定店等の店頭での掲示や、6月の検針時に「ガスご使用量のお知らせ」（検針票）であらかじめお客さまにお知らせいたします。

(別紙)

1. 平均原料価格の変動と単位料金の調整額

一般ガス供給約款第19条に伴う基準単位料金の原料費調整を下記の通り行います。

(1) 調整対象月	2026年7月			
(2) 原料価格変動額				
①基準平均原料価格	53,280円			
②平均原料価格(2026年2月から2026年4月までの実績)				
LNG(貿易統計値)	87,440 円	×	0.9622	+
ブタン(貿易統計値)	93,740 円	×	0.0389	+
プロパン(貿易統計値)	98,230 円	×	0.0026	=
				(10円未満四捨五入)
				① 88,040 円
③原料価格変動額				
原料価格変動額	=	① 88,040 円	- 53,280 円	= ② 34,700 円
				(100円未満切捨て)
(3) 単位料金の調整				
①調整額の算定(消費税込み)				
a. 45メガジュール地区				
調整額	= 0.082	×	② 34,700	÷ 100 × 1.10 = ③ 31.29 円
b. 100.4652メガジュール地区				
調整額	= 0.185	×	② 34,700	÷ 100 × 1.10 = ④ 70.61 円

2. 標準家庭における影響額(45メガジュール地区)

1か月の ご使用量		2026年7月 適用料金	2026年6月 適用料金	増 減
22m ³	消費税込み	6,194 円	6,184 円	+ 10 円

注1) ガス料金の計算は、下記により行います(供給約款の例)。

※ガス料金(税込み) = 基本料金 + 調整単位料金(基準単位料金 + 単位料金調整額) × ガスご使用量
(円未満の端数切り捨て。)

注2) 標準家庭におけるガス料金は、ご家庭1件当たり平均使用量/月(2023年度~2025年度の3か年平均)に基づき算定しています。

3. 2026年7月 適用料金（供給約款料金）

(1) 45カジュール地区

2026年6月検針分適用の1立方メートル当たり単位料金に対し、0.45円
加算して料金を算定いたします。 (円/月)

料金表（1か月ご使用量）	基本料金 （1か月当たり）	調整単位料金（1 m ³ 当たり）	
		2026年7月	2026年6月
料金表 A（0 m ³ から10 m ³ まで）	897.60	243.75	243.30
料金表 B（10 m ³ を超え25 m ³ まで）	954.80	238.16	237.71
料金表 C（25 m ³ を超え102 m ³ まで）	1,342.00	223.02	222.57
料金表 D（102 m ³ を超える場合）	1,606.00	220.44	219.99

(2) 100.4652カジュール熊野地区

2026年6月検針分適用の1立方メートル当たり単位料金に対し、1.02円
加算して料金を算定いたします。 (円/月)

料金表（1か月ご使用量）	基本料金 （1か月当たり）	調整単位料金（1 m ³ 当たり）	
		2026年7月	2026年6月
料金表 A（0 m ³ から4 m ³ まで）	897.60	498.06	497.04
料金表 B（4 m ³ を超え11 m ³ まで）	954.80	483.76	482.74
料金表 C（11 m ³ を超え45 m ³ まで）	1,342.00	448.56	447.54
料金表 D（45 m ³ を超える場合）	1,606.00	442.69	441.67

(3) 100.4652カジュール可部地区

2026年6月検針分適用の1立方メートル当たり単位料金に対し、1.02円
加算して料金を算定いたします。 (円/月)

料金表（1か月ご使用量）	基本料金 （1か月当たり）	調整単位料金（1 m ³ 当たり）	
		2026年7月	2026年6月
料金表 A（0 m ³ から4 m ³ まで）	897.60	523.36	522.34
料金表 B（4 m ³ を超え11 m ³ まで）	954.80	509.06	508.04
料金表 C（11 m ³ を超え45 m ³ まで）	1,342.00	473.86	472.84
料金表 D（45 m ³ を超える場合）	1,606.00	467.99	466.97

(参考)

「原料費調整（スライド）制度」の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格に対応して、1か月ごとに単位料金（1 m³当たり単価）を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格（53,280円／t）」と「平均原料価格（3か月毎のLNG、LPGの輸入価格等により算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につきガス1 m³当たり0.082円（45カ¹ジュール地区の場合）の単位料金が調整されます。
- 原料価格の変動については、LNG・LPGとも貿易統計実績によります。

以 上